

2009年3月24日開催 第536回 番組審議会

■ 出席委員

荒巻裕委員長 櫻井美幸副委員長 上田理恵子委員 神谷徹委員
國定浩一委員 岸本卓也委員 東野博昭委員

■ 毎日放送出席者

山本会長 田中専務 上田専務 山西常務 松島常務 西岡ラジオ局長
西岡ラジオ局長 三村制作局長 熊報道局長 木田コンプライアンス室長
酒井編成部長

◆ 審議事項

「MBSの番組について。放送全般について」

毎日放送の第536回番組審議会は3月24日大阪市北区の本社で開かれました。今回は個別の番組審議ではなく、「MBSの番組について。放送全般について」というテーマで意見を交換しました。

各委員の主な意見は次の通り。

* 今、この経済情勢から、経営は大変苦労されていると思う。ただ、その中で、番組の質は落とさないよう、キープするように頑張っていたきたい。

* 大阪の人間が作ると、例えその番組が全国放送になっても、浪速のスピリットがそこに残っていて、十分通用すると思う。

* 全般に、MBSの番組は私も非常に好きで、節度があってセンスがあるなという感じがして、安心して見ている。

* 土曜8時からのドラマ、「ルーキーズ」、「ブラッディ・マンデイ」ですごくいいイメージがある。ここに力を入れて、是非定着させてほしい。

*夜の7時台に報道番組をぶつけるということに全力を挙げるといことで、この番組の行方は非常に期待している。

*インターネット等で情報があふれている時代に、その中でどれだけ正確な情報をキャッチするのか。その裏づけをどこまでとるのかという取材、情報収集力がますます問われる時代。

*放送に携わる人々には、いま生きている時代に、しっかり向き合っていたきたい。世の中にどんな問題や課題があつて、人々はどんなつらさや哀しみや苦しみのただ中で生きているのかをしっかりと見つめて、番組をリスナー、視聴者に届けてほしい。

◆報告事項

テレビ・ラジオの4月編成について

テレビ、ラジオの4月編成の概要・特徴について、編成部長とラジオ局長がそれぞれ報告しました。

以上